2026年度 第2四半期(中間期)
決算説明会

2026年(令和8年)11月25日

ネツレン
NETUREN 高周波熱錬株式会社



©2008 NETUREN designed by MONDO DESIGN

目次

01 2026年度 第2四半期(中間期) 決算の概要

02 経営実績の推移

03 第16次中期経営計画の進捗

04 Appendix



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

©2008 NETUREN designed by MONDO DESIGN

01 2026年度 第2四半期(中間期) 決算の概要

02 経営実績の推移

03 第16次中期経営計画の進捗

04 Appendix



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved
©2008 NETUREN designed by MONDO DESIGN

1. 2026年度 第2四半期(中間期) 連結決算の概要

- 売上高　：各種業界向けの受注が堅調に推移してきたことに加え、販価改定効果、海外子会社の為替影響、さらに新たにグループに加わった2社(株式会社ドーケン・MDI株式会社)の業績が寄与したことなどにより、前年同期比18.8%の増収
- 営業利益：売上の増収効果、特に土木建築関連のコストアップに対する販価改定効果が大きく寄与し、さらに増収による固定費負担軽減効果により、前年同期比195.5%の増益

(単位:百万円)

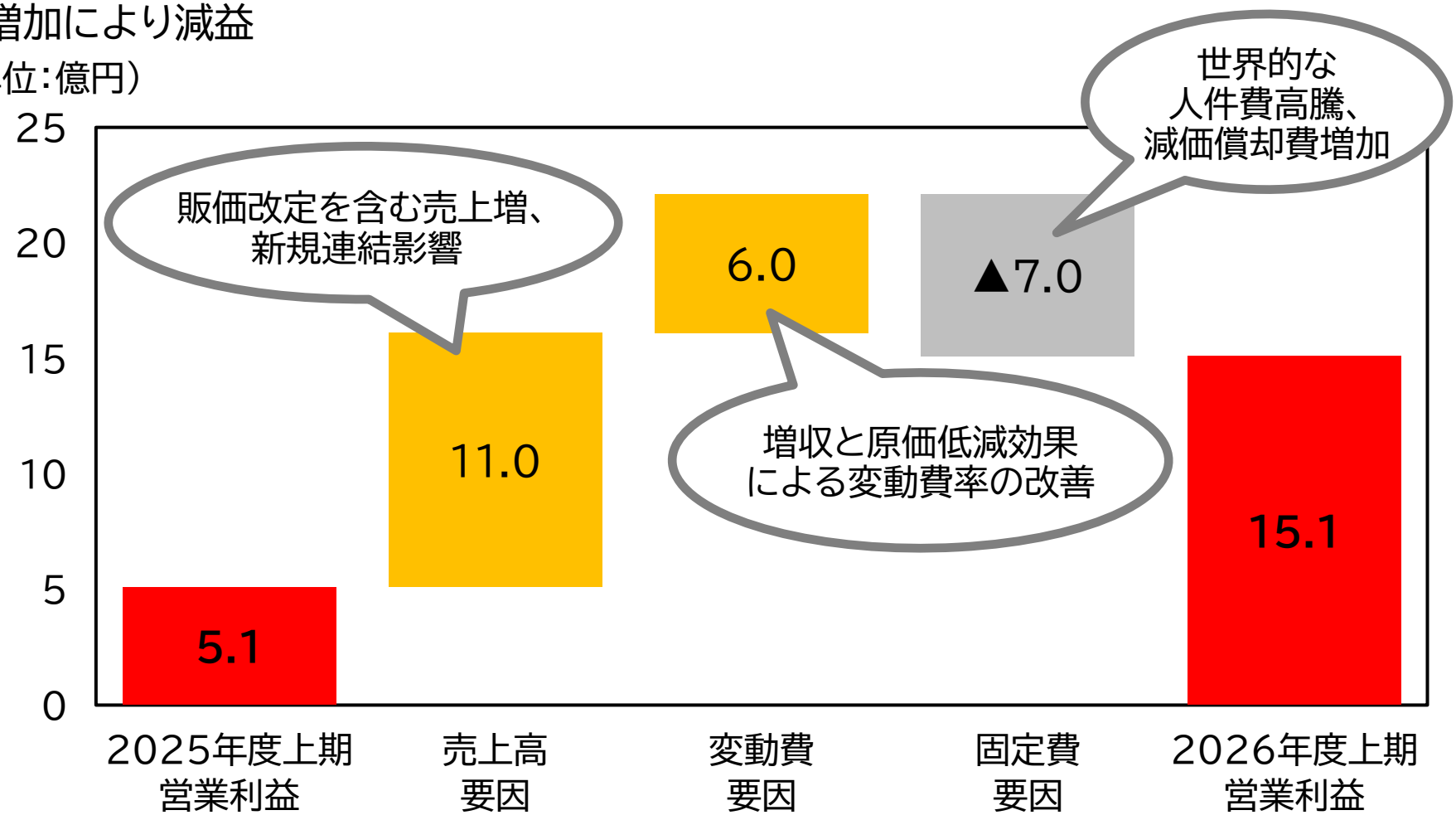
	2025年度 上期	2026年度 上期	増減	増減率
売上高	26,374	**31,338**	4,963	18.8%
営業利益	512	**1,513**	1,001	195.5%
経常利益	880	**1,990**	1,110	126.2%
親会社株主に帰属する中間純利益	462	**1,148**	686	148.3%

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

2. 連結営業利益の増減要因

- 売上高要因は、販価改定を含む売上高の増加、新規連結影響もあり増益
- 変動費要因は、売上高の増加と原価低減効果による変動費率の改善により増益
- 固定費要因は、世界的な人件費高騰、成長に向けた積極投資に伴う減価償却費の増加により減益

（単位：億円）



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

3. セグメント情報(連結売上高)

- 製品事業部関連事業
  - 土木建築業界 ： 業界の低迷、工事遅延が継続するも、当社製品を採用した価格改定済の案件は概ね順調に推移
  - 自動車業界 ： 国内向けは減少したものの、海外の高強度ばね鋼線ITW®(※)販売は堅調に推移
  - 建設機械業界 ： 旋回輪販売は国内外ともに堅調に推移
- IH事業部関連事業
  - 熱処理受託加工関連 ： 自動車業界売上高は横ばい、建設機械業界は北米向けが堅調、工作機械業界は顧客受注が好調
  - 誘導加熱装置関連 ： 国内は顧客都合の売上遅延あるも、中国装置販売、サービス売上、その他装置販売増加で堅調に推移
- その他 新規連結子会社2社(ドーケン・MDI)の売上が堅調に推移

(※)以降、「ITW®」表記

(単位:百万円)

事業区分	主な製品・サービス	2025年度上期	2026年度上期	増 減	増減率
製品事業部関連事業	PC鋼棒関連製品 高強度せん断補強筋 高強度ばね鋼線ITW® 中空ラックバー 旋回輪(建設機械部品)	16,822	19,887	3,065	18.2%
IH事業部関連事業	熱処理受託加工 誘導加熱装置・サービス	8,983	10,149	1,166	13.0%
その他	賃貸事業ほか	568	1,301	732	128.7%
合計		26,374	31,338	4,963	18.8%

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

4. セグメント情報(連結営業利益)

- 製品事業部関連事業　土木・建築関連製品での販価改定効果、海外ITW®や建設機械部品の増収効果、これまでの原価低減活動の成果により増益
- IH事業部関連事業　熱処理受託加工関連 ： 工作機械業界向けの増収効果、海外向け自動車部品の販売が堅調に推移したことにより増益
  誘導加熱装置関連 ： サービス売上、誘導加熱装置以外の機械装置売上の寄与により増益
- その他　ドーケン・MDIの収益が寄与し、増益

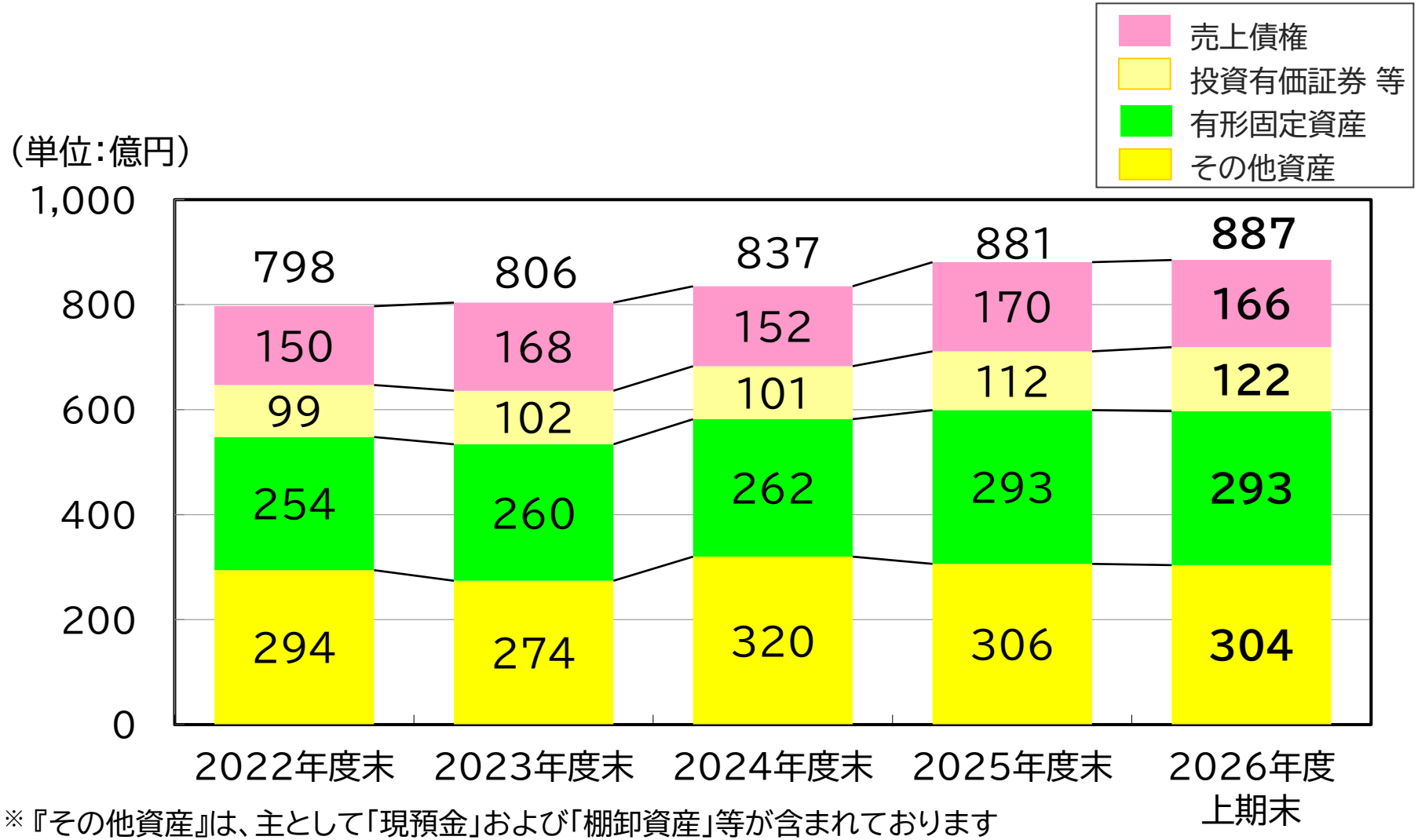
(単位:百万円)

事業区分	主な製品・サービス	2025年度上期	2026年度上期	増　減	増減率
製品事業部関連事業	PC鋼棒関連製品 高強度せん断補強筋 高強度ばね鋼線ITW® 中空ラックバー 旋回輪(建設機械部品)	78	758	679	863.3%
IH事業部関連事業	熱処理受託加工 誘導加熱装置・サービス	504	631	127	25.2%
その他	賃貸事業ほか	▲73	121	194	—
セグメント間取引消去		1	1	0	0.0%
合計		512	1,513	1,001	195.5%

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

5. 資産残高の推移（連結）

- 2025年度からドーケンとMDIを新規連結したことにより、総資産は増加
- 投資有価証券に含まれる「政策保有株式」の時価は、株価上昇のため増加しているものの、銘柄数は2019年度比で34銘柄、69.3%減少

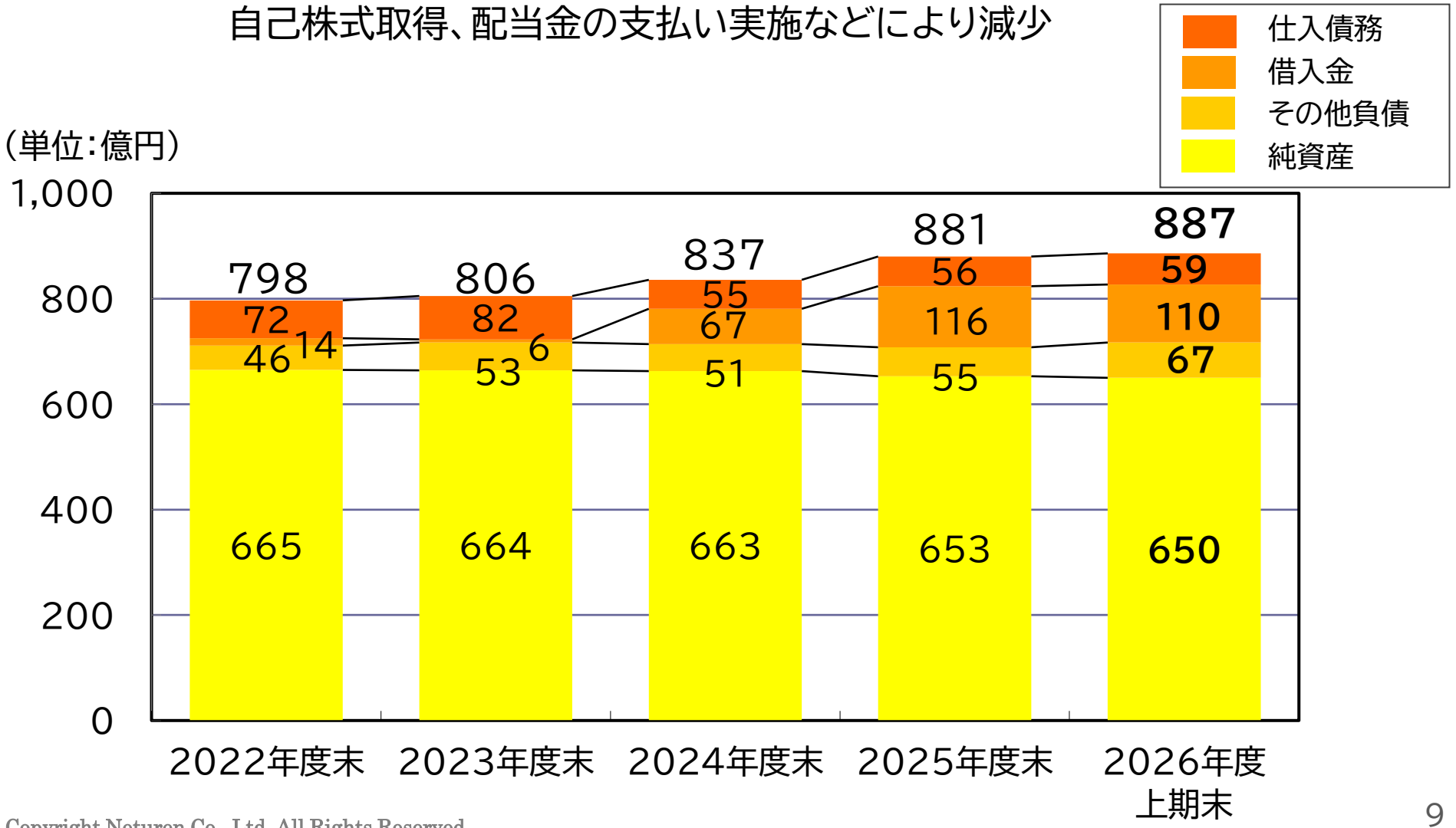


※『その他資産』は、主として「現預金」および「棚卸資産」等が含まれております

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

6. 負債・純資産残高の推移(連結)

- 負債　：ドーケンとMDIの新規連結、成長戦略投資に向けた外部からの借入れ実施などにより、負債は増加
- 純資産：有価証券評価金差額、円安による為替換算調整勘定が増加したものの、自己株式取得、配当金の支払い実施などにより減少



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

7. キャッシュ・フロー(連結)

- 営業CF: 売上債権が減少、仕入債務が増加したことなどにより、前年同期比で増加
- 投資CF: 有形固定資産の取得による支出があったものの、定期預金の払戻による収入などもあり、前年同期比で増加
- 財務CF: 借入金の返済や自己株式の取得、配当金の支払いがあったことなどにより、前年同期比で減少

(単位:百万円)

科　　目	2025年度 上期	2026年度 上期	増　減
税金等調整前中間純利益	860	1,963	1,103
減価償却費	1,043	1,268	224
売上債権の増減(▲は増加)	185	724	538
仕入債務の増減(▲は減少)	180	232	51
その他	▲1,160	▲616	544
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,109	3,572	2,463
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲2,409	214	2,623
フリーキャッシュ・フロー	▲1,299	3,786	5,086
借入金	▲568	▲597	▲28
自己株式の取得	▲935	▲1,065	▲130
配当金の支払額	▲891	▲1,238	▲347
その他	▲195	▲564	▲368
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲2,591	▲3,466	▲875
キャッシュ・フロー中間期末残高	13,417	14,647	1,229

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

01 2025年度 第2四半期(中間期) 決算の概要

02 経営実績の推移

03 第16次中期経営計画の進捗

04 Appendix



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved
©2008 NETUREN designed by MONDO DESIGN

8. 2026年度業績予想

- 2026年8月6日に開示した2026年度業績予想について、次ページ以降で説明

	2026年度				
	中計目標	(※1) 前回業績予想	(※2) 今回業績予想	中計目標差	前回予想差
売上高	700億円	640億円	650億円	▲50億円	10億円
営業利益	46億円	21億円	28億円	▲18億円	7億円
営業利益率	6.5%	3.3%	4.3%	▲2.2%	1.0%
ROE(自己資本当期純利益率)	6.5%以上	2.5%以上	3.8%以上	▲2.7%	1.3%
ROA(総資産経常利益率)	5.5%以上	3.1%以上	3.7%以上	▲1.8%	0.6%
ROIC(投下資本利益率)	5.5%以上	3.1%以上	3.8%以上	▲1.7%	0.7%

(※1) 前回業績予想:2026.5.13開示値
(※2) 今回業績予想:2026.8.6 開示値

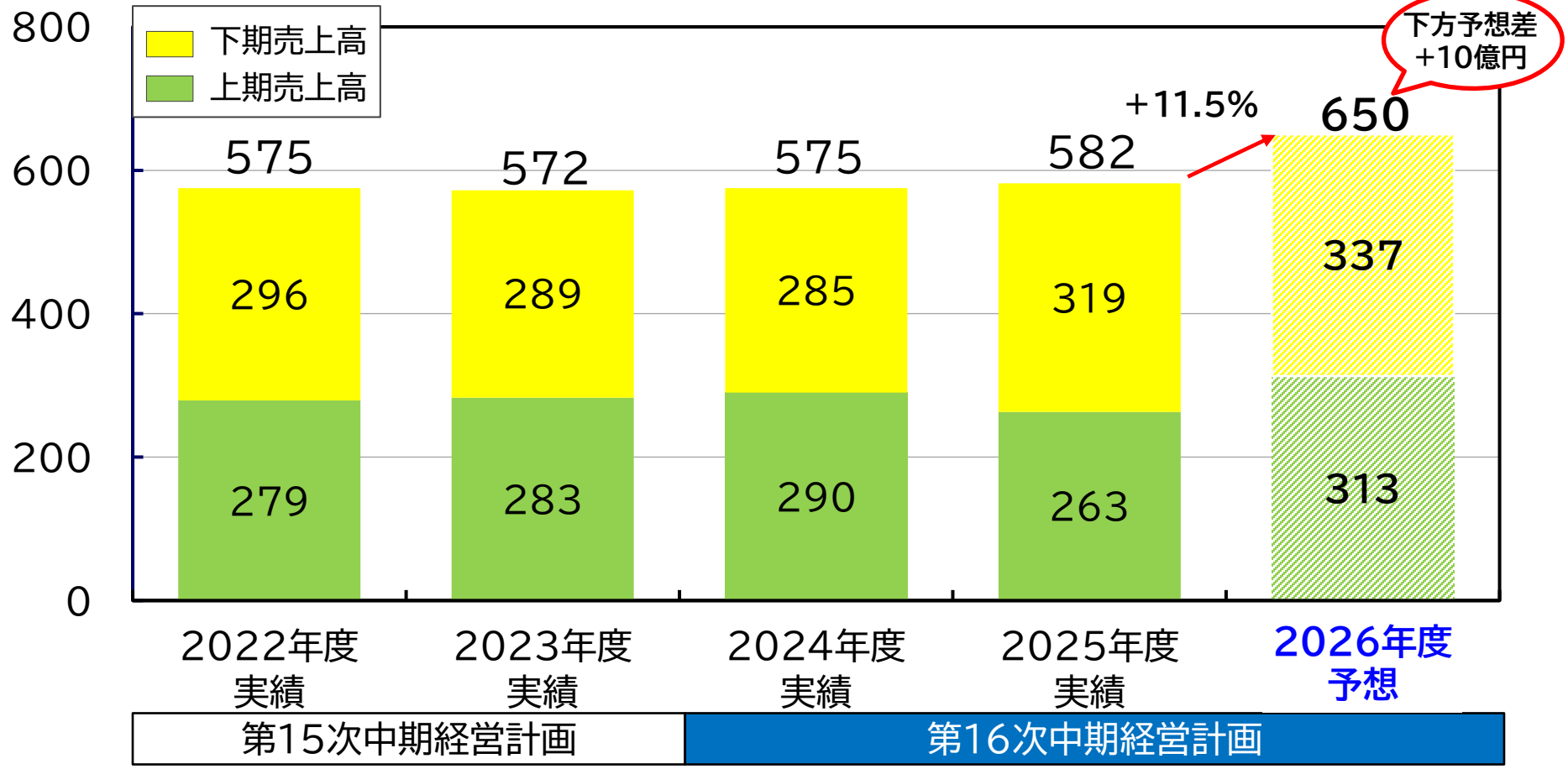
Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

9. 連結売上高の推移

- 主に建築業界、工作機械業界向けの売上が堅調に推移したことに加え、これまでの販価改定効果や円安による海外子会社の為替換算影響などにより、前期比11.5%増収、下方修正額より10億円増収を見込む

【換算レート】	中国元	USドル
2026年度	23.45円	157.35円
2025年度	20.88円	148.88円

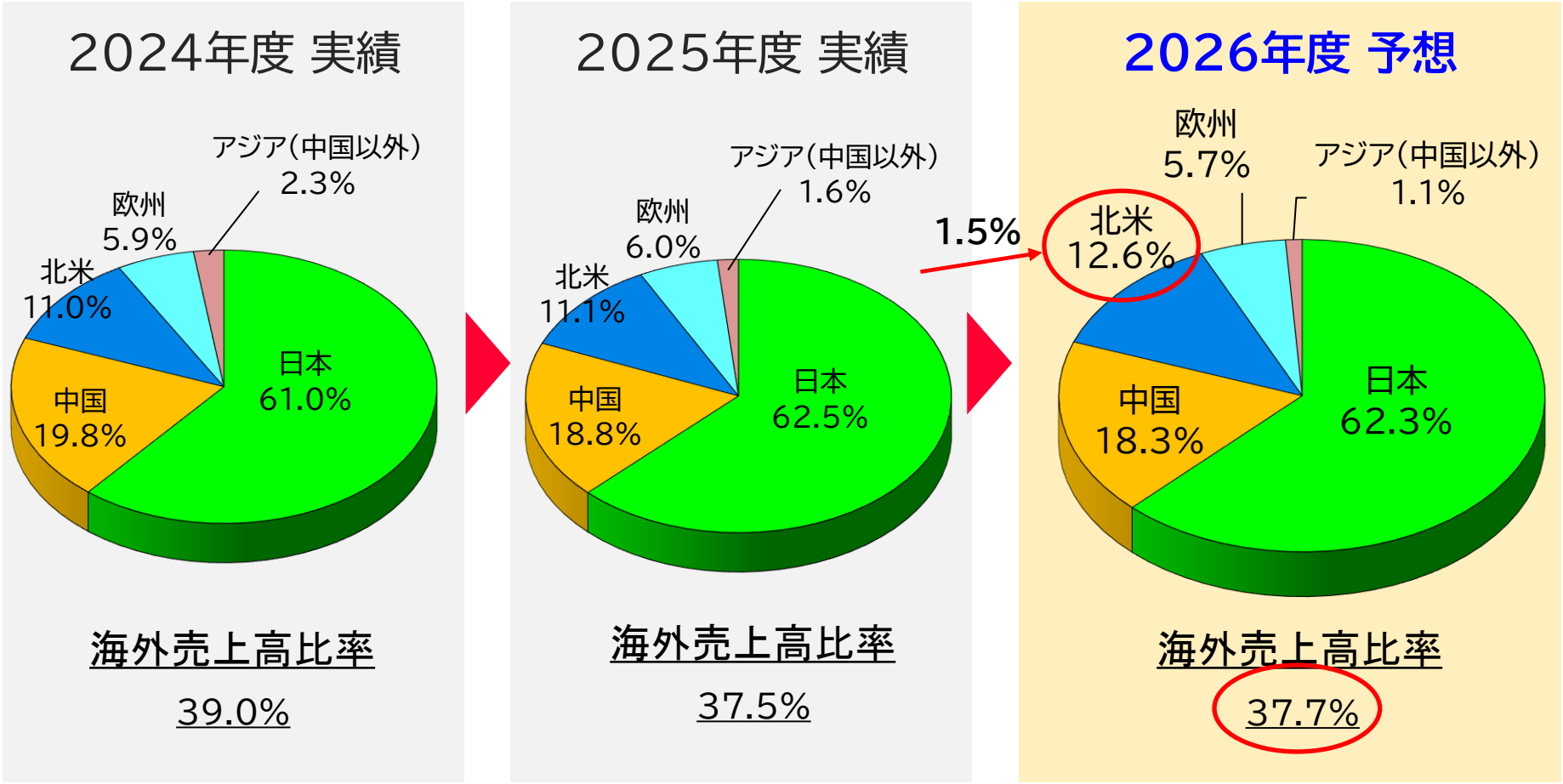
（単位：億円）



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

10. 地域別売上高比率の推移

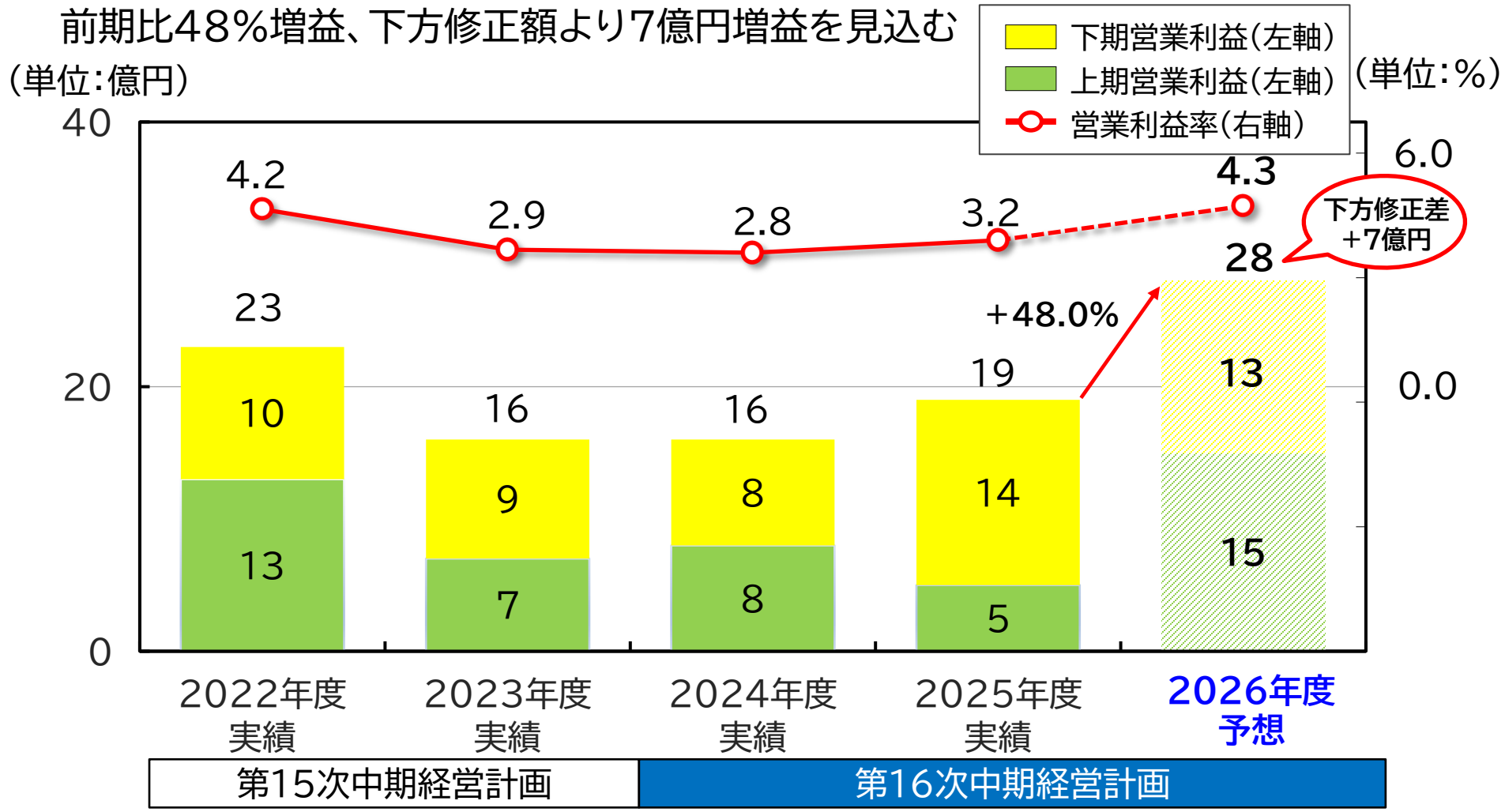
- 北米において、ITW®の販売が堅調推移していることにより、前期比1.5%増
- 海外売上高比率は、前期比微増の37. 7%を見込む



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

11. 連結営業利益・営業利益率の推移

- 販価改定済みの建築業界向け販売量が増加していることに加え、原材料価格の値上げ分に製品販価が追い付いてきたこと、その他業界における販価改定効果、グループ全体で取り組んでいる原価低減効果などにより、前期比48%増益、下方修正額より7億円増益を見込む

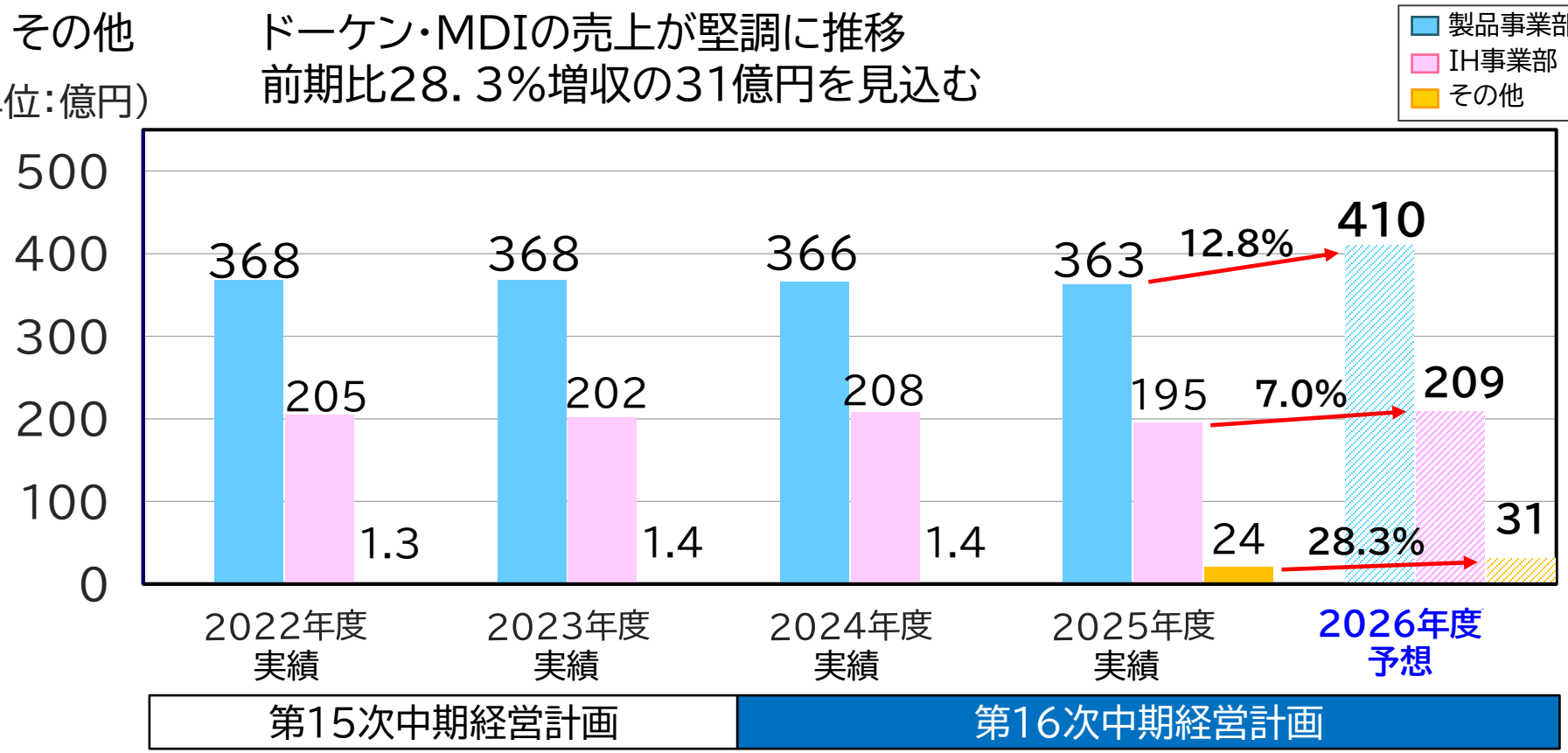


Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

12. セグメント情報(連結売上高推移)

- 製品事業部関連事業　建築業界向けの当社製品が採用された案件が始動、建設機械部品や海外ITW®の販売量も堅調に推移
  前期比12.8%増収の410億円を見込む
- IH事業部関連事業　熱処理受託加工は前期並み、装置販売もやや低調推移の一方、国内外のサービス、グループ会社の誘導加熱装置以外の設備・サービス販売が好調
  前期比7.0%増収の209億円を見込む
- その他　ドーケン・MDIの売上が堅調に推移
  前期比28.3%増収の31億円を見込む

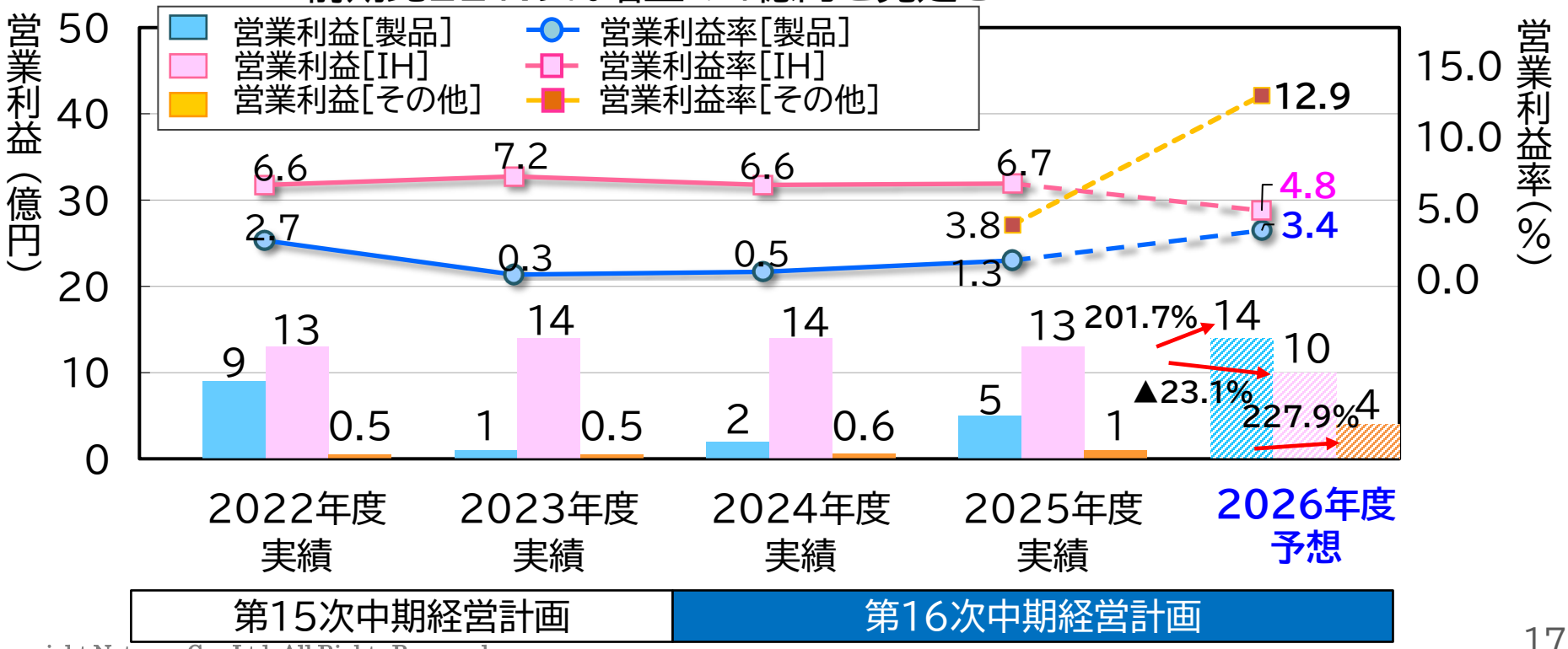
(単位:億円)



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

13. セグメント情報(営業利益・営業利益率推移)

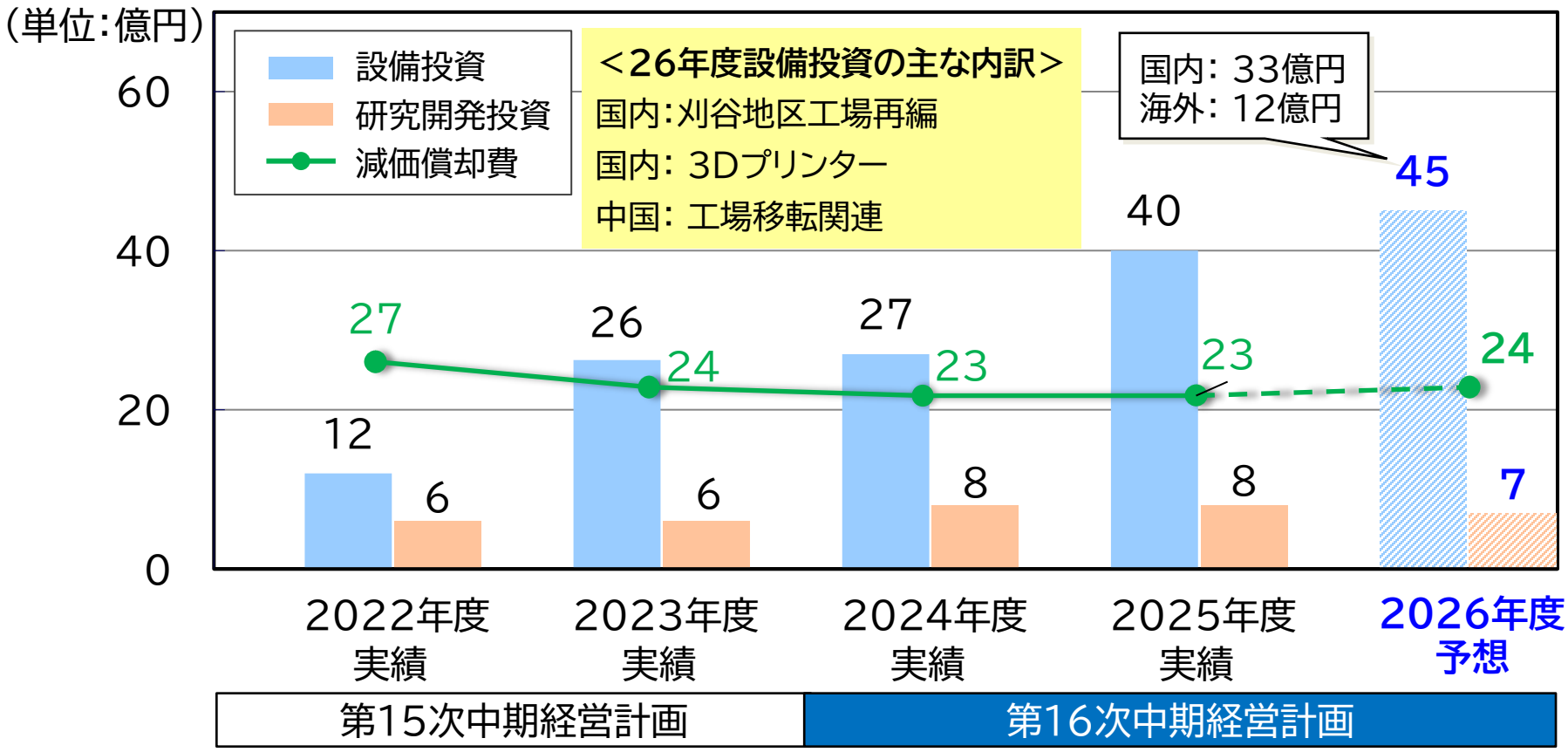
- 製品事業部関連事業　販価改定進捗による建築業界向け製品や海外ITW®の増収効果、昨年生産停止していたﾌﾛﾝﾄﾌｫｰｸｲﾝﾅｰﾁｭｰﾌﾞの販売再開、原材料価格を含む原価低減活動の効果により、前期比201.7%増益の14億円を見込む
- IH事業部関連事業　売上高は増収を見込む一方、国内大型投資に伴う減価償却費の計上開始による固定費負担増もあり、前期比23.1%減益の10億円を見込む
- その他　売上高増収、前期に株式取得関連費用約1.3億円を計上したこともあり、前期比227.9%増益の4億円を見込む



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

14. 設備投資/研究開発費/減価償却費の推移

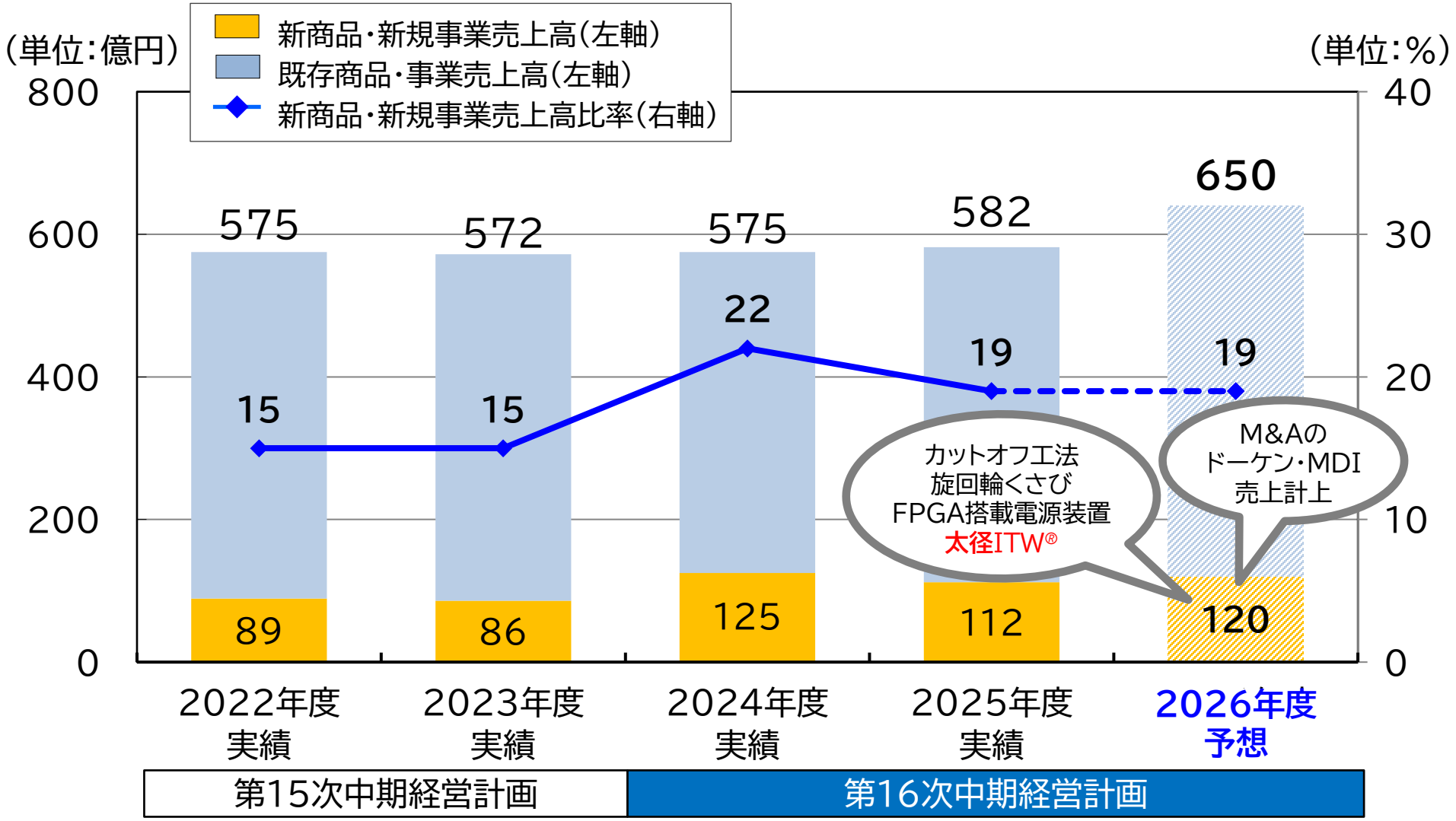
- 設 備 投 資：既存海外拠点の増強はほぼ完了、REBORN刈谷プロジェクトは顧客の事業戦略見直しによる若干の遅れはあるも、都度計画見直しを行いつつ着実に遂行中
  現在、一部投資案件が来年度へずれ込むこともあり、45億円を見込む
- 研究開発費：成長ドライバーの創生に向け、次世代技術の開発などを引き続き進め、7億円を見込む



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

15. 新商品・新規事業の売上高推移

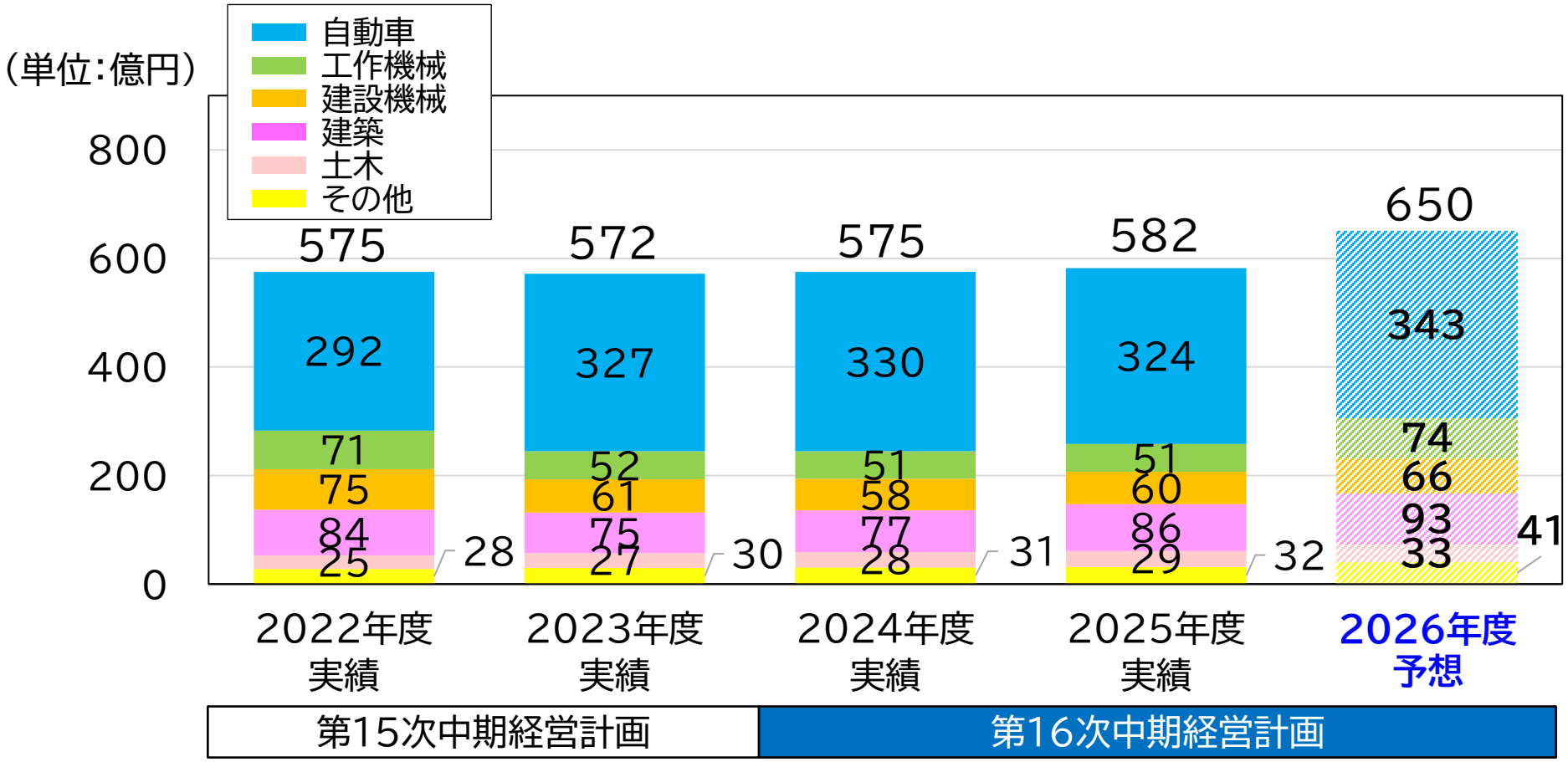
- 新商品・新規事業の拡大を進め、2026年度の売上高120億円を計画



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

16. 業界別売上高の推移

- 自 動 車 ： 受託加工、装置の売上は横ばいだが、海外ITW®の販売は堅調に推移
- 工作機械 ： 主要顧客からの受注が急増しており、前年よりも大きく増収
- 建設機械 ： 海外向け旋回輪販売、受託加工売上が堅調に推移
- 建　　築 ： 販価改定の進んだ製品の販売量が増加、ドーケンの業績も寄与
- 土　　木 ： 市況の低迷は継続しているものの、鉄道関連物件を中心とした拡販活動を推進



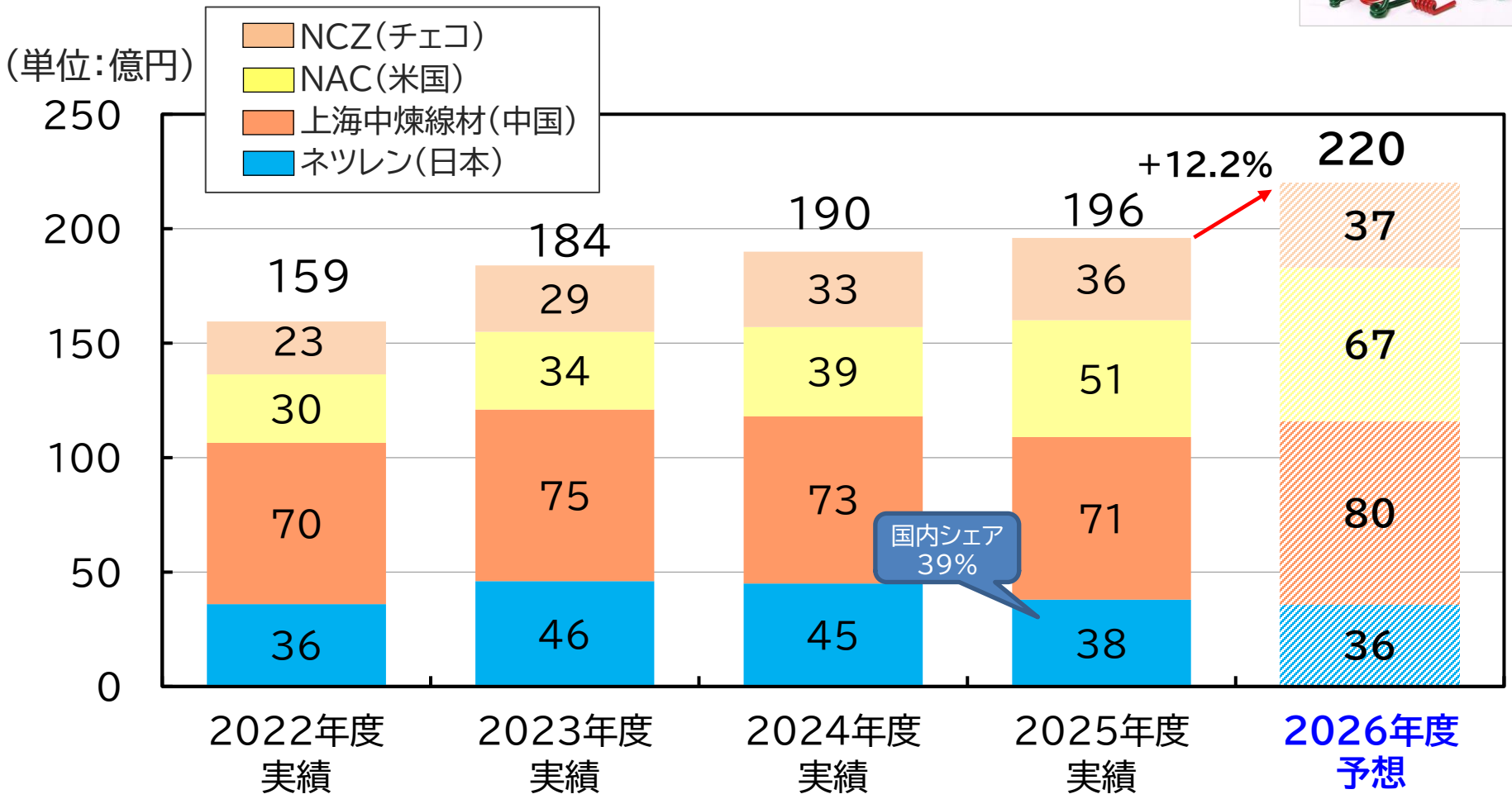
Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

17. 高強度ばね鋼線(ITW®) 売上高の推移

- 国内自動車メーカーの販売低迷が継続し減収
- 米国では、現地需要増加、鋼材値上げに連動した販価改定効果で増収
- 中国では、新規顧客開拓と東南アジア向け輸出推進効果で増収
- 欧州では、現地OEM顧客は伸び悩むも、新規顧客向け受注増加で増収

製品事業部 関連





Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

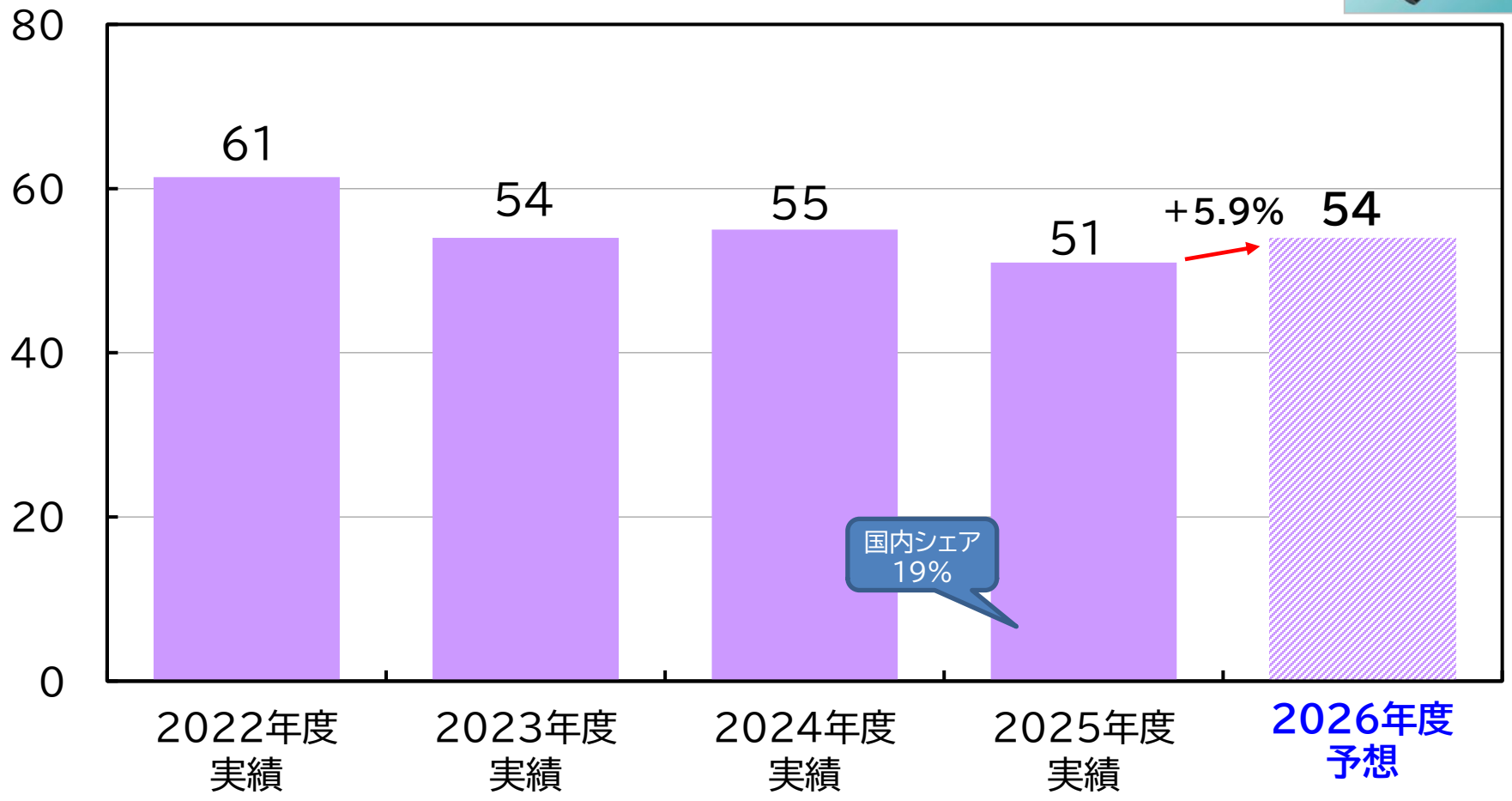
18. PC鋼棒・異形PC鋼棒 売上高の推移

- 土木・建築業界の低迷は継続しているものの、PC鋼棒・異形PCの需要は倉庫やデータセンターなどの案件増加により堅調に推移
- 販売数量の増加や販価改定効果もあり、前期比5.9%の増収見込み

製品事業部 関連



（単位：億円）

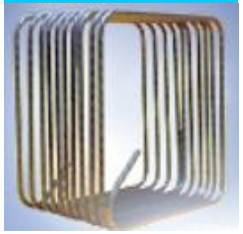


Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

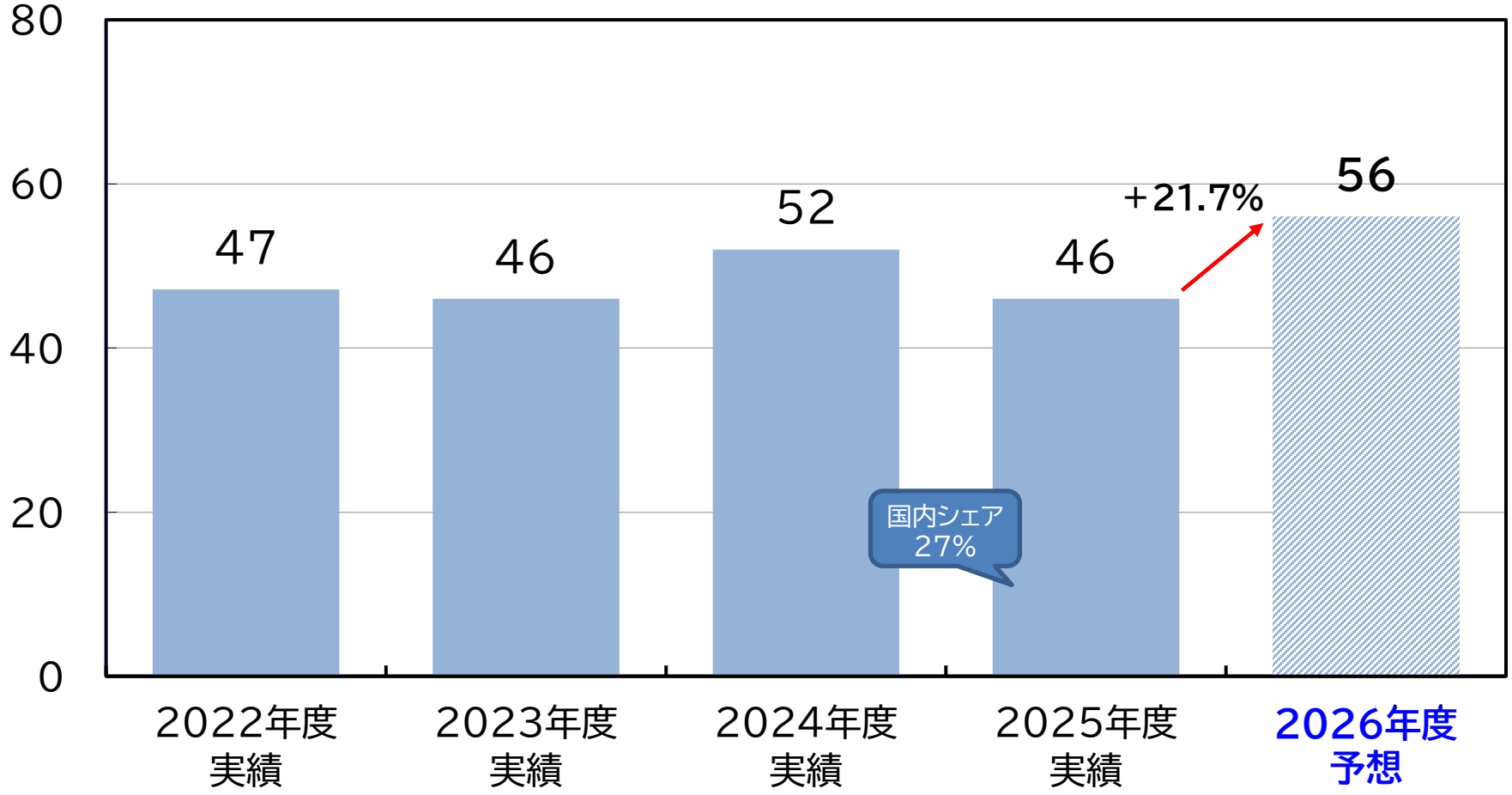
19. 高強度せん断補強筋 売上高の推移

- 建築需要は本格回復に至っていないものの、販価改定後の当社製品採用案件が堅調に推移していることから、前期比21.7%の増収見込み

製品事業部 関連



（単位：億円）



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

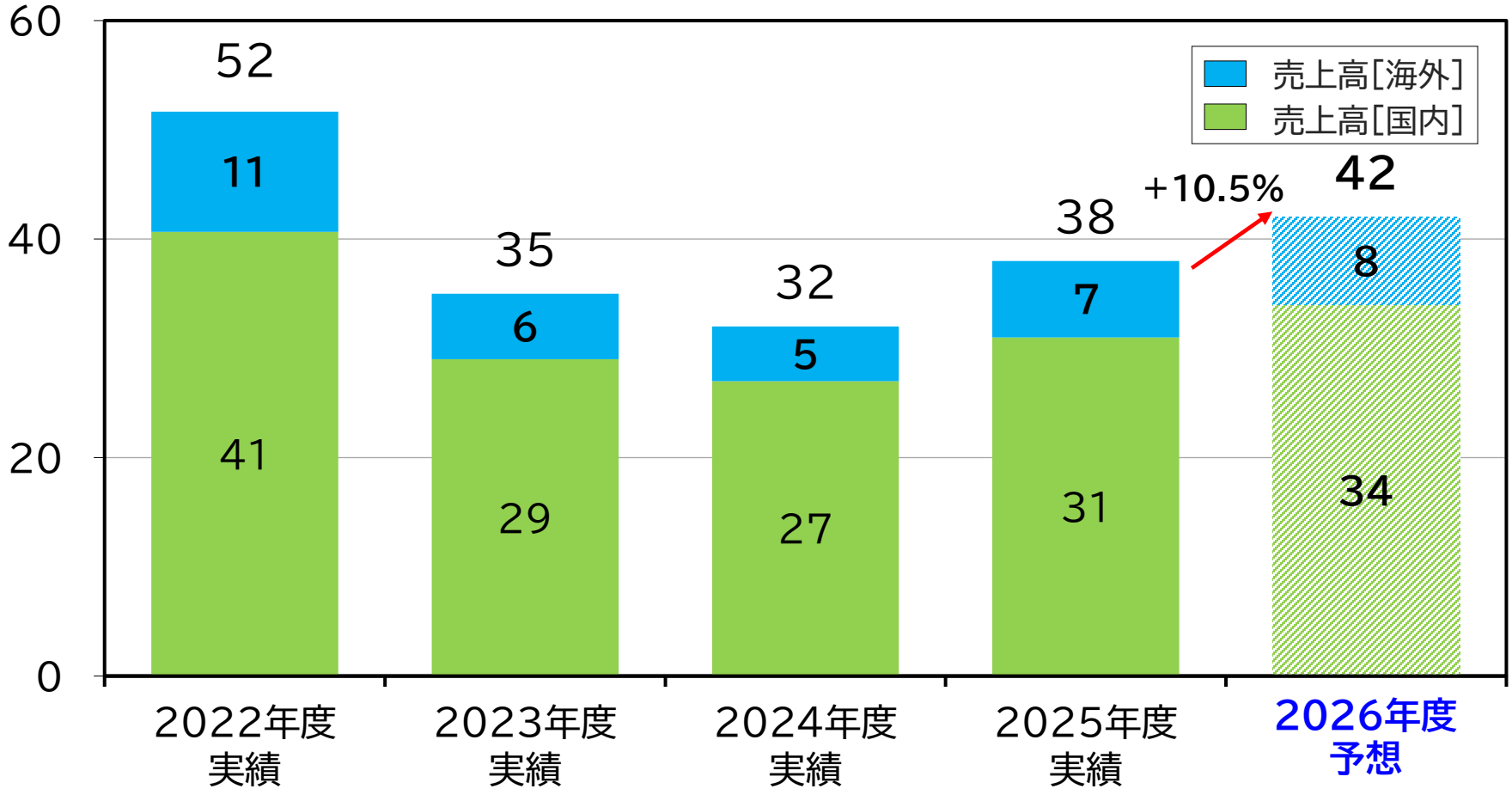
20. 旋回輪（建設機械部品）売上高の推移

- 建設機械業界の完全回復とまではいかないが、主要顧客の海外向け、特に、北米・南米向け受注が堅調に推移し、前期比10.5%の増収見込み

製品事業部 関連



（単位：億円）



※ グループ内取引を含む

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

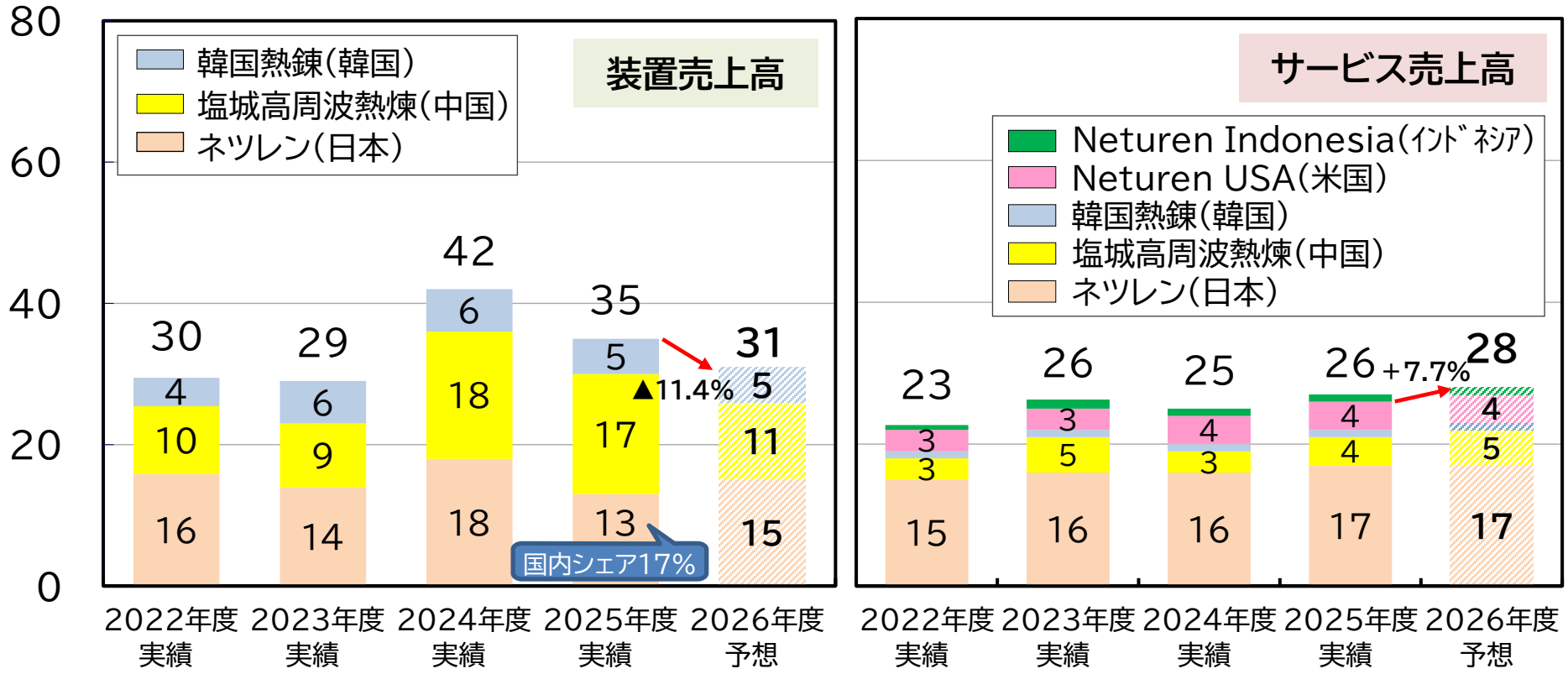
21. 誘導加熱装置・サービス 売上高の推移

- 装置売上高　：国内外ともに、今年度に入り急激に引き合い件数低下、特に中国においては、前期はEV関連の需要が活発であったが、今期に入り投資控え傾向が顕著であり前期比11.4%の減収見込み
- サービス売上高：前期比7.7%の増収見込み

IH事業部 関連



（単位：億円）



※ グループ内取引を含む

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

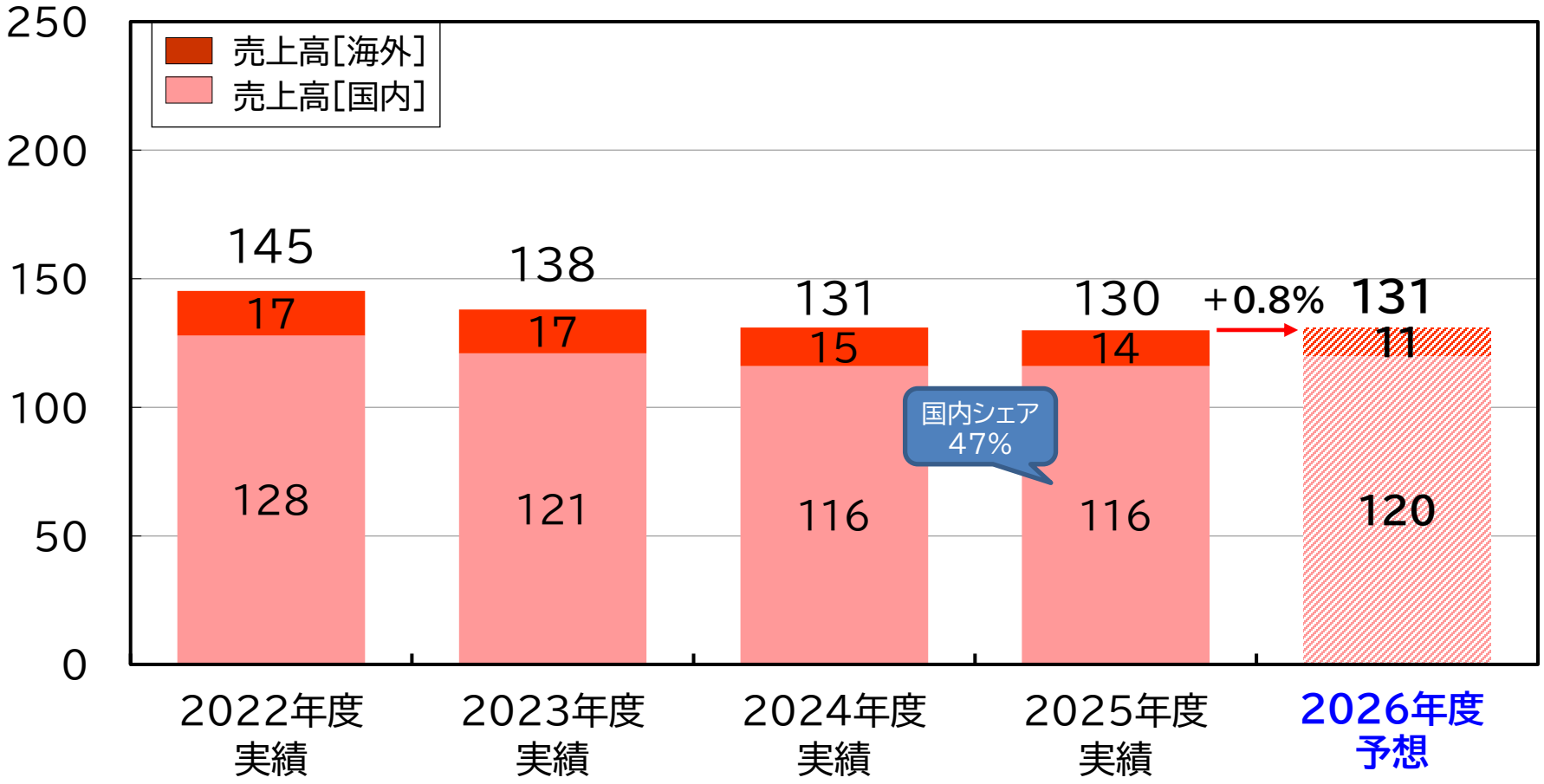
22. 熱処理受託加工 売上高の推移

- 自動車業界は、海外向けの売上は堅調に推移しているものの、国内向けは低調が継続
- 建設機械業界は、北米向けの売上が堅調に推移
- 工作機械業界は、主要顧客からの受注が大幅に増加
- 中国では、日系自動車メーカー低迷が継続し、受注量が減少
- 前期比微増の増収を見込む

IH事業部 関連



(単位:億円)



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

01 2025年度 第2四半期(中間期) 決算の概要

02 経営実績の推移

03 第16次中期経営計画の進捗

04 Appendix



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved
©2008 NETUREN designed by MONDO DESIGN

23. 第16次中期経営計画の進捗

・スローガン：Aggressive Challenge One NETUREN 2026
・趣旨　　：成長・進化・躍進へ グループの総智を繋げ 積極果敢に挑戦しよう

企業価値向上

4つの戦略

●技術開発｜成長ドライバーの創生
・逆T字モデルを活用し、グループ 間の力を繋げて、新たな事業・新たな製品・新たな技術を創生

●事業｜成長エンジンの育成
・現場力に新しい技術を繋げて、お客様に満足いただける製品・サービス・技術を提供

●グローバル｜グローバルマーケットの拡大
・情報ネットワークを繋げて、未開拓地域も含めグローバル市場を拡大

●人財｜自発的貢献意欲のある人財の育成
・人財育成を進め、各々の活躍をネツレングループ全体に繋げて、企業成長を加速

資本コスト経営

●事業ポートフォリオ

●ROICの本格導入・展開

●キャピタルアロケーション

●資本政策・財務戦略

2026年度中計修正目標	売上高	営業利益	営業利益率	ROE	ROA	ROIC
	650億円	28億円	4.3%	3.8%以上	3.7%以上	3.8%以上

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

24. 第16次中期経営計画の進捗①｜4つの戦略

技術開発｜成長ドライバーの創生	
新規事業立上げ	**・新規事業創出・成長に向けた体制強化** ・酷暑によりMDI㈱デマンド君 売上好調
新商品・新技術の市場投入	**・次世代高周波電源装置「N-QPoD」を販売開始** ・3DPコイル設備2台目導入へ本格始動（2027年度内）／外販コイルに展開 ・ネツレンMB工法のITW®量産ラインへの採用 ・軽量スタビライザーへのネツレンバテッド技術応用 ・業界最速レベル ハブ焼入焼戻装置の開発

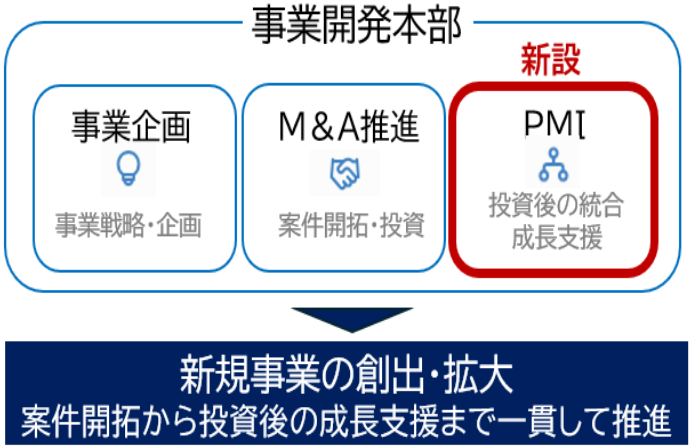
事業拡大｜成長エンジンの育成	
製品事業部関連	**・ダブルスタークの高生産ライン構築（生産能力2倍）／物流倉庫でのニーズ発掘** ・太径ITW 2026年度上期より発売開始 ・北海道新幹線 スラブ用PC鋼棒2026年より本格納入
IH事業部関連	**・サーモテック2026出展** ・海外 熱処理関連展示会へ出展（韓国熱錬、塩城高周波熱煉など） ・機械加工プロジェクト発足

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

25. 4つの戦略 『成長ドライバーの創生』

✓ 新規事業創出・成長に向けた体制強化

[実施内容]
・ M&A後の経営統合・事業成長支援機能を強化するため、PMI統括部を設置
[目的]
・M&A後の統合プロセスを着実に推進
・グループ会社との連携強化やシナジー創出を通じ、グループの成長を加速



✓ 次世代高周波電源装置「N-QPoD」を販売開始

[実施内容]
・25kWを基本単位とするユニット構造を開発
・SiC電源技術、FPGA制御技術を融合し、幅広周波数帯（3～400kHz）に対応
[目的]
・装置の小型化、メンテナンス性の飛躍的な向上
・省エネ、脱炭素化への貢献
・1台で多様な加熱ニーズへの柔軟対応が可能

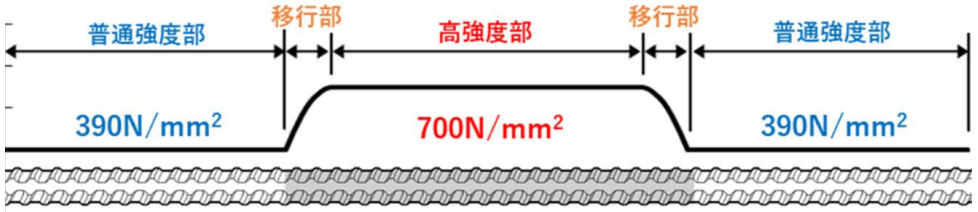


Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

26. 4つの戦略 『成長エンジンの育成』

✓ ダブルスタークの高生産ライン構築(生産能力2倍)

[実施内容]
・いわき工場への新たな製造設備(製品切断・表示設備)
[目的]
・物流倉庫を中心とした引き合いの急増に伴う需要増への対応
[成果]
・2027年7月に稼働開始予定
・生産能力2倍へ向上の見込み



✓ サーモテック2026出展

[実施内容]
・環境負荷低減に向けた「3つのシンカ」を発信
①誘導加熱の真価 ②装置の進化 ③熱処理の深化
[成果]
・当社ブース来場者が、過去最高の700名
・15社の新規顧客より具体的な相談をいただき、現在、個別対応中



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

27. 第16次中期経営計画の進捗②｜4つの戦略

グローバル｜グローバルマーケットの拡大	
製品事業部関連	**・高周波熱錬（中国）軸承有限公司 新工場の竣工式実施** ・上海中煉ITW®の海外拡販活動の加速 ・ネツレンアメリカITW®の顧客需要拡大
IH事業部関連	**・広州豊東熱煉 第二工場の真空浸炭事業開始** ・塩城高周波熱煉の顧客基盤、日系から中・欧州系へ変遷 ・ネツレンUSA コイル事業拡大に向け機械加工機、樹脂用3Dプリンター導入検討
人財｜自発的貢献意欲のある人財の育成	
VISION ・中期経営計画浸透	・資本コスト経営・ROIC マンガ活用浸透策継続 ・ネツレン現場力診断プログラムの導入準備中
自発的貢献意欲の醸成	・Teachme Biz活用による各拠点活動の水平展開（2025年:388件→2026年:868件） ・新人事制度の導入（2027年4月）
グローバル人財強化	・ネツレンチェコ ITW生産技術・設備保全の人財交流会を実施
スキルマップ活用	・スキルマップ・システム化の整備（26年上期以降導入開始）
多様な人財の活躍	**・異業種交流を通じた工場長研修の実施** **・80周年記念行事の開催**

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

28. 4つの戦略 『グローバルマーケットの拡大』

✓ 高周波熱錬(中国)軸承有限公司 新工場の竣工式実施

[実施内容]
・新工場の竣工式を実施。併せて、生産設備の見学会を開催
[目的]
・国内外に向けた供給体制のさらなる強化と一層のサービス向上
・現地顧客対応の迅速化と市場シェア拡大



✓ 広州豊東熱煉 第二工場にて真空浸炭事業開始

[実施内容]
・最新の真空浸炭炉2台および付帯設備を導入
・新たに真空浸炭事業を開始
[目的]
・現地の環境規制および脱炭素ニーズにいち早く対応
・最新設備を最大限に活用し、受注拡大を推進



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

29. 4つの戦略 『自発的貢献意欲のある人財の育成』

✓ 異業種交流を通じた工場長研修の実施

［実施内容］
・コニカミノルタメカトロニクス本社工場を訪問
・工場運営・生産強化の取り組みを見学
［目的］
・異業種先進事例より、自工場の運営・改善活用
・工場長同士の交流・知見共有による現場力・
マネジメント力の向上



✓ 80周年記念行事の開催

［実施内容］
・東京／大阪の2会場で、総勢約900名の
従業員が集結
［目的］
・80年の歩みを支えた従業員への感謝
・拠点・部門を越えたグループ一体感の醸成
・次世代に向けた成長機運の醸成

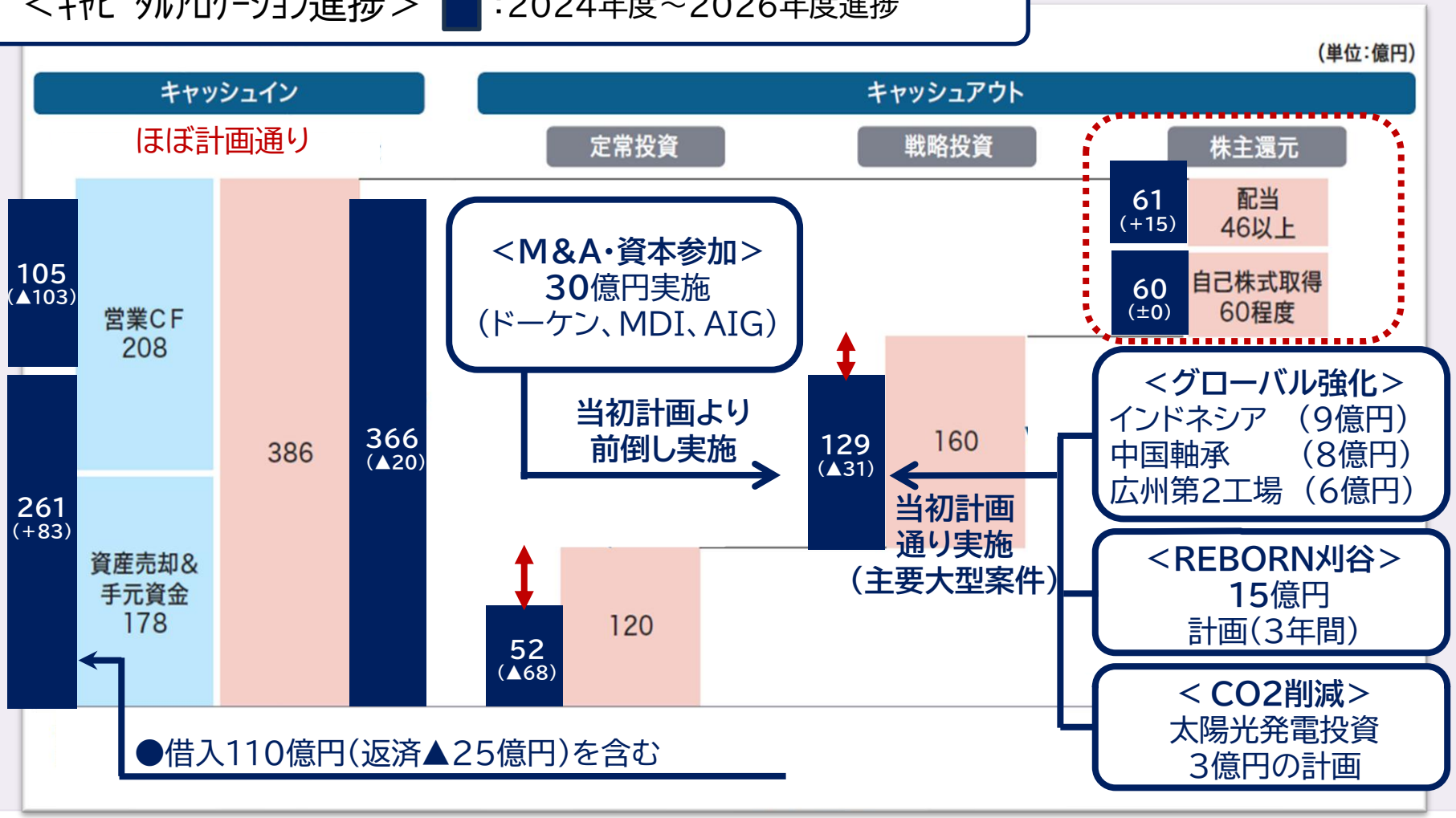


Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

30. 第16次中期経営計画の進捗③｜ｷｬﾋﾟﾀﾙｱﾛｹｰｼｮﾝ

- キャッシュアウトでは、投資の一部に実施時期の遅れがあるものの、株主還元はDOE4.0%以上への引き上げを踏まえ、計画を上回る水準で進捗

＜ｷｬﾋﾟﾀﾙｱﾛｹｰｼｮﾝ進捗＞ ：2024年度～2026年度進捗



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

31. 第16次中期経営計画の進捗④｜資本コスト経営

- ROE8.0%以上・PBR1.0倍以上の早期実現に向け、資本効率の改善と収益力の向上、株主還元の充実に向けた各種施策を継続推進

経営目標

資本コストを意識した経営を通じ、
持続的な企業価値向上と
ROE8.0%以上・PBR1.0倍以上の早期実現を目指す

重点施策

1. 戦略投資

[主な施策]
・M&A推進
・人的資本への投資
・設備投資

[目標・指標]
・中長期的な売上・利益の拡大
・成長領域への投資拡大

2. 株主還元強化

[主な施策]
・配当政策の強化
・自己株式取得の推進

[目標・指標]
・配当:
46億円→61億円
(25年度よりDOE3.0%→4.0%以上へ変更)
・自己株式取得:
60億円

3. 財務基盤最適化

[主な施策]
・自己資本比率の適正化
・政策保有株式の縮減

[目標・指標]
・自己資本比率:
66%(目標:60~65%)
・JCR格付:A⁻維持
・政策保有株
銘柄 :49銘柄→15銘柄
簿価: 33億円→12億円

4. 収益性・資本効率改善

[主な施策]
・収益性・効率性の向上
・財務レバレッジ活用

[目標・指標]
・(例)工場再編プロジェクト
REBORN刈谷
・借入:
110億円(24・25年実績)

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

32. 第16次中期経営計画／80周年記念ポスター

第16次中期経営計画



設立80周年記念



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

01 2026年度 第2四半期(中間期) 決算の概要

02 経営実績の推移

03 第16次中期経営計画の進捗

04 Appendix



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

©2008 NETUREN designed by MONDO DESIGN

会社概要

ネツレンは1946年、わが国で初めてIH(誘導加熱)技術の事業化・工業化に成功したパイオニア企業です
創業以来蓄積されたIH(誘導加熱)技術を中核とし、金属製品の製造と受託加工、装置販売の
事業展開をしています

商　号	高周波熱錬株式会社(ネツレン)
所在地	東京都品川区東五反田二丁目17番1号 オーバルコート大崎マークウエスト
設立	1946年(昭和21年)5月15日(現社名)
資本金	64億18百万円
売上高 (2026年9月末)	連結:313億38百万円 単体:156億28百万円
従業員数 (2026年9月末)	連結:1,645名　単独:890名
金融商品取引所	東京証券取引所　プライム市場 証券コード:5976



代表取締役社長執行役員
大宮　克己

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

国内・海外ネットワーク

国内：12社28拠点　　海外：6ヵ国15社16拠点

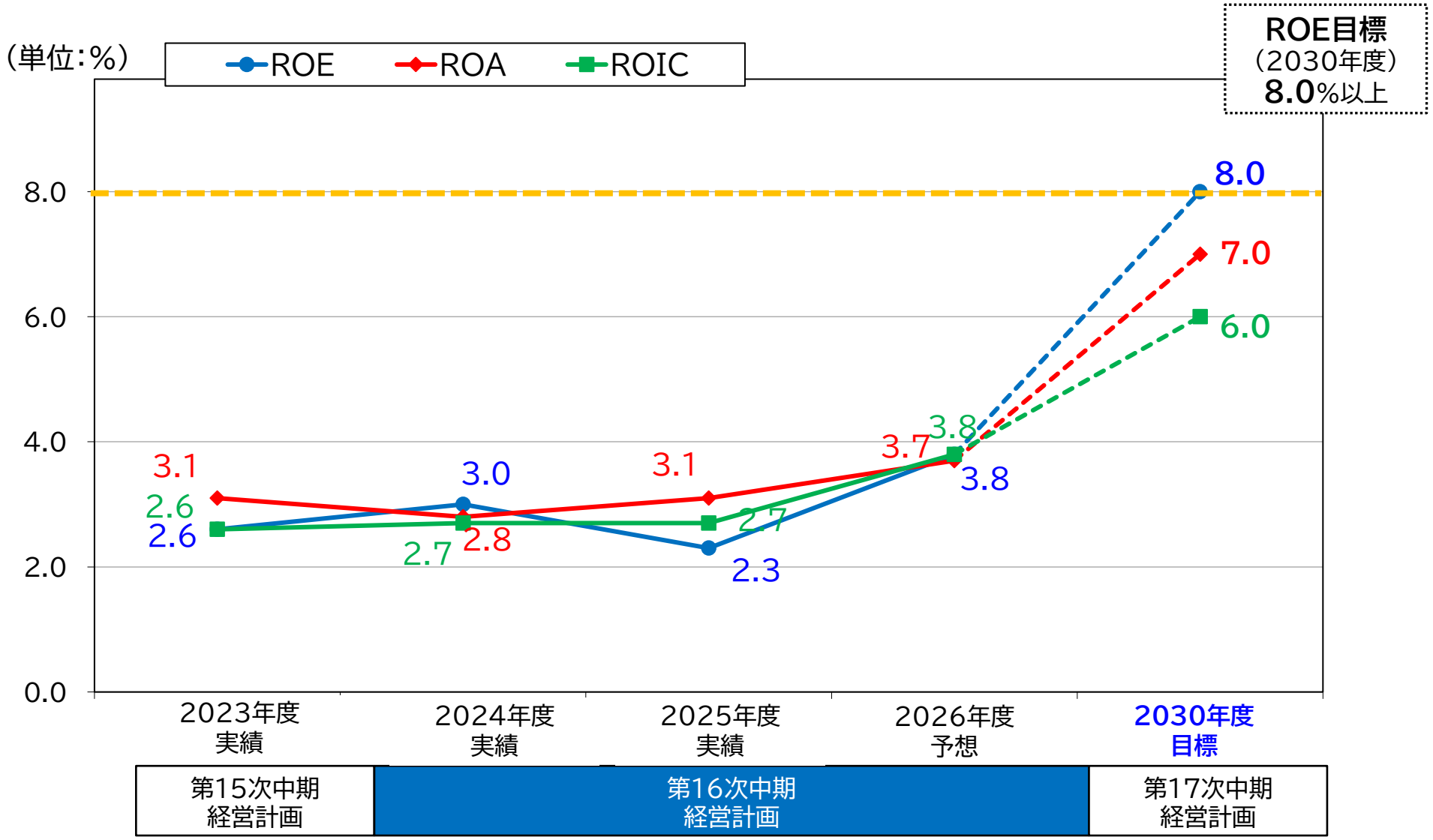
（米国、中国、チェコ、インドネシア、韓国、メキシコ）（2026年3月末現在）



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

ROE・ROAの推移

- 2026年度予想は、ROE：3.8%、ROA：3.7%、ROIC：3.8%



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

事業内容

IH（誘導加熱）技術

【自動車】







中空ラックバー（自動車）



インナーチューブ（2輪車）

【土木・建築】

建築



土木



【建設機械・工作機械】

旋回輪（建設機械）



建設機械





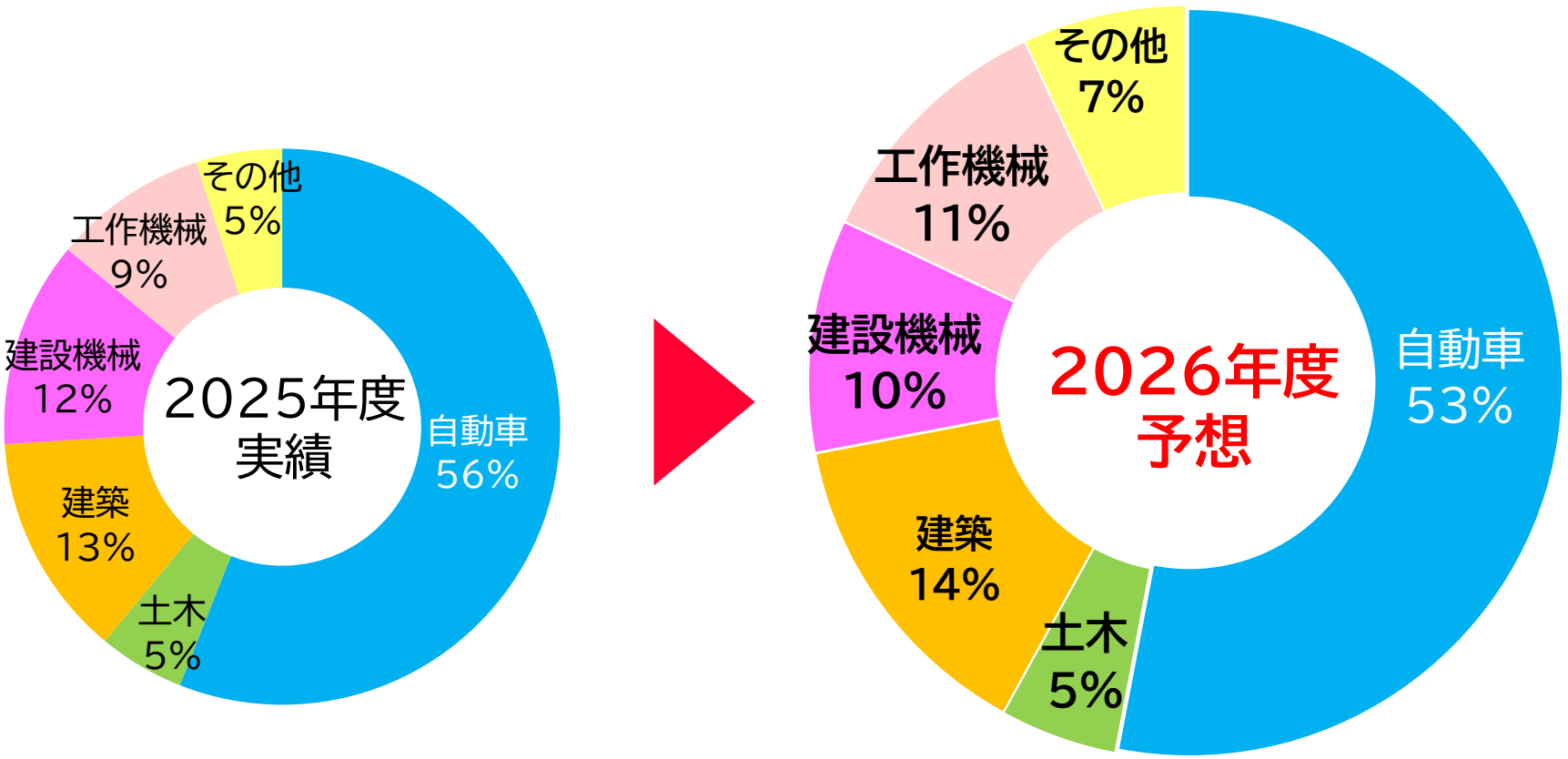
産業・工作機械

【その他】

賃貸事業、
M&A案件

Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved

業界別「売上高」比率



Copyright Neturen Co., Ltd. All Rights Reserved